

ひろ

しま

わ

ぎゅう

にゅうす



(^▽^)/広島和牛最高の無料情報誌を目指します！！

【創刊のごあいさつ】

この度、広島和牛NEWS（ひろしまわぎゅうにゅうす）を創刊させていただきます。昨今の世界から中山間地域までの幅広い社会情勢等にさらされながらも、そこで、牛を飼い・牛を造り・牛で生活する数多くの関係される皆様の、“元気”を引出し、皆様に愛される情報紙として使命を果たしてまいる所存です。よろしくお願ひします。
広島牛振興協議会関係者一同

➤ 広島牛振興協議会総会 ～より特色ある広島牛づくりに向けて～

平成 27 年 6 月 1 日（月）に JA ビル（広島市中区）において、和牛改良組合の組合長、農協の組合長など約 30 名が出席し、広島牛振興協議会総会が行われました。

水永新会長（全農広島県本部本部長）は、「比婆牛、神石牛など付加価値の高い牛肉供給を通じて系統を再構築し、広島牛群の整備を図り、産地の生き残りを進めたい。より一層特色ある広島和牛づくりを進めるため、インテグレーション（生産、加工、販売を一貫した体系の中で行うこと）の確立で所得確保するよう、国、県や全農グループなどが同じベクトルで推進していきたい。」とあいさつされました。

当日は、今年度の事業計画などが審議され、広島県和牛の強い生産基盤を構築するための増頭対策や牛肉ブランドづくりのための活動が承認されました。

（助成事業等の一覧は、下記表を参考にしてください）

【ことばの説明】広島牛振興協議会

《目的》県内の肉用牛関係団体が結集し、広島和牛の改良と増産のための施策を実施して、広島県の畜産振興を図るため、平成 4 年に設立。

《構成》和牛改良組合、農協、全農、種雄牛育成組合、人工授精師協会、畜産協会、JA 中央会、JA くみあい飼料（株）等 25 団体で構成。

《事業》生産者負担金、畜産協会助成等を財源に、導入補助、交配・保留補助、繁殖カレンダー・ポスター配布などの事業を実施。

➤ より良い多くの広島県産和牛をつくるために ～平成 27 年度広島牛振興協議会事業一覧～

事業名	事業内容	助成単価	要件	備考
①優秀基礎牛導入整備	繁殖用雌牛として子牛の導入を促進	増頭 80,000 円以内 維持 40,000 円以内	父又は母牛の育種価が平均以上	購買伝票、子牛登記ほか
	繁殖用雌牛として成牛の導入を促進	20,000 円以内	12 か月齢以上 96 か月齢以内	売買確認書、子牛登記ほか
②優秀基礎牛保留整備	繁殖用雌牛の保留	25,000 円以内	父牛は、育種価平均上、母牛は BMS 育種価が 1σ 以上	子牛登記ほか
③種雄牛造成・系統再構築交配促進・保留	種雄牛造成のための指定交配促進	10,000 円	「美津百合」の指定交配	妊娠鑑定書ほか
	系統再構築のための県有種雄牛の交配促進	1,000 円	広島県有種雄牛の利用	授精証明書ほか
	指定交配等により生産された子牛の保留・導入促進	50,000 円以内	「沖茂金波」「田安照」ほかの産子	子牛登記、購買伝票ほか
④お試しレンタル放牧推進	放牧を新たに始める生産者等に電き牧柵等のキットのレンタル・導入や放牧牛レンタルを推進	放牧キットのレンタル	6 セットあり	申込書ほか
		50,000 円/セット	放牧機材導入助成	導入機材請求書ほか
		100,000 円/2 頭・セット	放牧牛のレンタル助成	賃貸借契約ほか
⑤新規種雄牛交配促進	現場後代検定牛の子牛市場導入促進	20,000 円	「芳乃照」「美津七輝」産子	注)今年度より導入補助となっています。
⑥現場後代検定強化促進	現場後代検定牛の原価割れ対策	生産原価の補てん	「湯来勝平」「勝白福」産子	
⑦受精卵移植利用促進	県製造受精卵の購入助成	3,000 円	県家畜人工授精師協会会員	計画 70 卵
⑧新規種雄牛交配促進対策	種雄牛造成用の調整交配促進	1,000 円	「神忠美津」「里百合」	計画 50 頭
⑨優秀遺伝素材受精卵確保	改良に必要な受精卵の採取・購入助成	250,000 円/頭	供卵牛の提供者に交付	計画 2 頭

政府の酪農・肉用牛の基本方針 ～“牛・人・飼料”に着目した10年後のカたち～

農林水産省は、平成27年3月に「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」を公表しました。地域の知恵の結集による畜産再興プランと位置付け、『人・牛・飼料の視点での基盤強化』を重要な視点として、今後10年間の方向を示しています。

酪農及び肉用牛生産の基礎を形づくる重要な期間であるとし、時代の変化と多様化する消費者ニーズに柔軟に対応し、創意工夫により価値の創出と市場の開拓に挑む内容となっています。

《主要なポイント》

人の視点：高齢化などによる深刻な後継者不足への対応

- ✓飼料生産の分業化や省力化機械導入などによる労働力不足の解消
- ✓技術習得・既存施設の活用などによる新規就農者の確保促進
- ✓法人化などを通じた、経営力の向上

牛の視点：和牛子牛価格の高騰など肉用牛経営の安定化への対応

- ✓情報通信技術の導入、分業化など生産構造の転換等による規模拡大の誘導
- ✓酪農経営における受精卵移植技術を活用した和牛子牛生産による収益の最大化
- ✓和牛産地のさらなる集約化で、地域内一貫生産体制の強化や経営内一貫生産の促進

飼料の視点：価格変動要素の多い輸入飼料からの脱却

- ✓飼料用米等の国産飼料穀物の生産・利用拡大と稲WCS等の良質国産粗飼料の増産
- ✓放牧を活用した飼料コスト、生産性向上の取組
- ✓肉用牛生産における肥育期間の短縮

畜産クラスター

生産の分業化・連携や生産拠点・人材育成センターの設置など地域で支える畜産構造を位置付けて推進する。

【ことばの説明】酪肉基本方針

酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針及び家畜改良増殖目標は、それぞれ酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律及び家畜改良増殖法に基づき、酪農及び肉用牛生産の振興・家畜の改良施策に関し、政府が中長期的に取り組むべき方針を定めたものであり、情勢変化等を踏まえ、概ね5年ごとに定めるものです。

国の方針に基づきつつ、県や市町は、それぞれの特性を加味した計画や目標値を定めることができます。

広島県は、今年度、酪肉基本計画と改造増殖目標を策定予定です。

同時に農林水産省は、「家畜改良増殖目標」を作成しました。肉用牛の改良増殖目標は次のとおりです。

- 適度な脂肪交雑の和牛づくり ⇒ 脂肪交雑目標値±0 (5.8) ※BMS No.5.8は、肉質4等級に該当し、高級和牛肉の部類に入ります。
- 「おいしさ」指標づくり ⇒ 脂肪の質、肉のアミノ酸組成など科学的知見に基づいた指標化とブランド化の推進。
- 遺伝的評価に基づいた、繁殖性・生産性の高い牛づくり ⇒ 遺伝的能力評価等に基づいた1年1産の実現。

これからの広島和牛の販売と生産のすがた ～広島県産和牛増産のビジョン by 広島県～

広島県は、より一層具体的な広島和牛振興の取組を進めるため、「アクションプログラム」を平成26年11月に策定し、平成27～29年度の3か年の活動に取組んでいます。

広島和牛の振興は、“血統に着目した和牛産地の再構築”と“和牛肉の市場競争力の強化”を推進する取組を展開し、“売れるものづくり”を実行しています。

【和牛肉の市場競争力の強化の取組ポイント】

牛肉に差別化要素を付加するなど、広島県産和牛のブランド群を商品ラインナップとして、✓高級ブランド、✓生活に密着したブランド、✓より身近な牛肉など、変化するライフスタイルに提案し、県内シェアの拡大を狙っています。

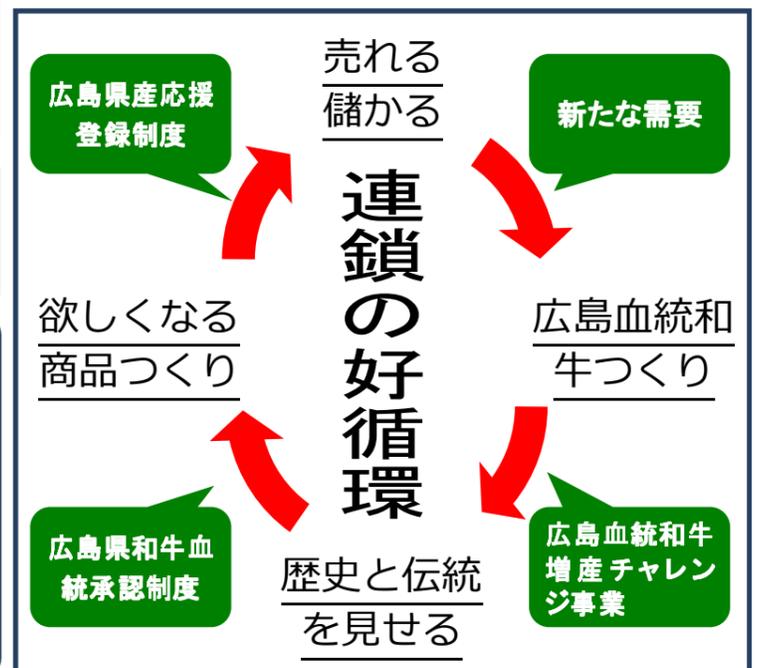
【和牛産地の再構築の取組ポイント】

繁殖経営50頭規模以上の育成、既存経営の繁殖肥育一貫経営化や実践力ある独立就農者育成を通じて、専業経営体の育成に注力します。

【広島和牛の振興を加速させる主要な事業・制度】

- ◆**広島血統和牛増産チャレンジ事業**：大規模繁殖経営、独立就農など早期に実現するため、増頭に必要な施設等整備を支援する補助事業。
- ◆**広島県和牛血統承認制度**：「広島生まれ広島育ち」「広島血統和牛」であることを確認する仕組みを承認する制度。精肉等に「広島血統和牛(広島県承認)」と表示可能。
- ◆**広島県産応援登録制度**：こだわりの県産農林水産物について、実需者のプロが審査を行い、「ストーリー性」などを備え、販売希望企業がある商品を登録し販路開拓を応援する県の制度。

売れるものづくりのイメージ



広島和牛のトピック

《広島県畜産共進会枝肉の部は》

7月28日(火)です

(全農広島県本部ほか主催)

【場所】広島市中央卸売市場
食肉市場

(広島市西区草津港)

【参観】9:15から

【留意】枝肉の参観には、清潔な白衣、白長靴が必要です。

《全共 種牛の部》

集中交配に御協力ください

(広島県全共対策協議会より)

第2区(若雌)の集中交配が始まりました。交配への協力をお願いします。

【種雄牛】3柴沖茂、沖茂神竜、紅勝白

【交配推奨期間】H27.6.28～H27.9.26

【要件ほか】改良組合内の審査得点83点以上の雌牛、交配協力費1万円

《広島県産応援登録制度募集中です!》

(広島県より)

牛肉など畜産物の審査会が平成27年8月に予定されています。参加希望者は、7月10日(金)までに連絡してください。申請が少ない場合、延期する場合があります。

和牛肉の登録は、現在1件のみとなっています。

この制度をPR等に御活用ください。

問合せ 広島県販売・連携推進課(TEL082-513-3583)

次回は、8月1日発行予定!